

## 令和5年度（2023年度）八代高等学校シラバス

教科	国語	科目	論理国語
学年・類型	2学年・全	単位数	2
教科書	精選論理国語（東京書籍）（2東書 論国702）		
副教材	国語総合便覧 第一学習社 現代文単語集 宅習用問題集		
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。</li> <li>・論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</li> <li>・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</li> </ul>		
学習方法	教科書や副教材を中心に、知識をしっかりと身に付ける。また、課題探究学習やグループワーク等を通して、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度を養う。		

評価の観点		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養っている。

評価方法		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①定期考査（知識・技能の定着状況を評価する問題を出題） ②確認テスト ③授業への取組状況	①定期考査（思考・判断・表現について評価する問題を出題） ②確認テスト ③課題の内容 ④授業への取組状況	①課題やノートへの取組状況や提出状況 ②授業への取組状況

各学期及び学年の成績算出方法について
観点別評価 知識・技能 40% 思考・判断・表現 40% 主体的に学習に取り組む態度 20%

学期	学習内容	評価規準（到達目標B規準）と到達度チェック（自己評価）			評価方法 （学習指導要領に対応）
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1 学期	ミロのヴィーナス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</li> <li>・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。</li> <li>・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。</li> <li>・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。</li> </ul>	<p>進んで芸術における具体と抽象の関係性や、筆者の論の進め方を捉え、学習課題に沿って見えないものへと思考を広げる、芸術に対する見方を深めようとしている。</p>	<p>【知技】(1) ア, イ, ウ 【思判表】 読むこと (1)ア, エ</p>
	相手依存の自己規定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</li> <li>・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。</li> <li>・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。</li> <li>・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。</li> </ul>	<p>積極的に筆者の意見と具体例の関連性を理解し、学習の見通しをもって調べた身近な例を整理・分析して自己把握についての考えをまとめ、他者に伝えようとしている。</p>	<p>【知技】(1) ア, イ, ウ 【思判表】 読むこと (1)ア, エ, キ ⑤読むこと(2)オ</p>

科学的「発見」とは	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</li> <li>・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。</li> <li>・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。</li> </ul>	進んで中心的主張と事例の関係、「問い」と「主張」という文章の構造を理解し、学習課題に沿って科学的視点に立った、ものの見方や考え方を培おうとしている。	【知技】(1) ア、イ、ウ 【思判表】 読むこと(1) イ、カ
論理とは何か  つなげる力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。</li> <li>・情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。</li> <li>・推論の仕方について理解を深め使っている。</li> <li>・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。</li> <li>・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。</li> <li>・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。</li> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。</li> <li>・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。</li> </ul>	<p>進んで演繹的な推論について理解し、学習課題に沿って広い意味での「論理」における言葉の関連性や文章構造について捉えようとしている。</p> <p>粘り強く論理的な文章の接続関係と接続表現の理解を深め、今までの学習を生かして接続関係を捉えようとしている。</p>	【知技】(2) ア、イ、ウ 【思判表】 読むこと(1) ウ、エ  【知技】(1) ウ／(2)ア 【思判表】 読むこと(1) ア、エ
論証する力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。</li> <li>・推論の仕方について理解を深め使</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈してい</li> </ul>	粘り強く論証の適切さを判断する「根拠の適切さ」と「導出の適切さ」という二つの観点を理解し、今までの学習を生かして説得力のある論証や反論方法に	【知技】(2) ア、ウ 【思判表】 読むこと(1)

		っている。	る。 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。	ついて捉えようとしている。	ウ、カ
2 学 期	要約する力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。</li> <li>・情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。</li> <li>・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。</li> </ul>	進んで論理的な文章の構造を理解し、学習課題に沿って、中心的主張を捉えた要約の方法を理解しようとしている。	【知技】(2) ア、イ 【思判表】 読むこと(1) ア、エ
	質問する力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。</li> <li>・推論の仕方について理解を深め使っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。</li> <li>・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。</li> </ul>	粘り強く論理的な思考力と質問する力の関連性を捉え、学習課題に沿って論理的な文章におけるよりよい質問に対する考えを深めようとしている。	【知技】(2) ア、ウ 【思判表】 読むこと (1)エ、カ
	メディアの変容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</li> <li>・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。</li> <li>・「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。</li> </ul>	粘り強く筆者の論じる社会の変化と人間関係の分析を理解し、学習課題に沿って人間関係を論じる二つの文章の共通点・相違点を考察して、人間関係の在り方について自分の考えを深めようとしている。	【知技】(1) ア、イ、ウ 【思判表】 読むこと (1)ア、オ、キ ⑧読むこと(2)エ

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。</li> <li>・推論の仕方について理解を深めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。</li> <li>・「読むこと」において、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。</li> <li>・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。</li> </ul>		
<p>「リスク」と「リスク社会」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</li> <li>・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。</li> <li>・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。</li> <li>・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。</li> </ul>	<p>積極的にベックとルーマンの各記述から中心的主張を捉えて要約し、学習課題に沿って現代における「リスク」について具体的に考え、話し合おうとしている。</p>	<p>【知技】(1) ア、イ、ウ 【思判表】 読むこと (1)ア、カ、キ ④読むこと(2)イ</p>

	<p>「環境」とは何か</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</li> <li>・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。</li> <li>・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。</li> <li>・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。</li> </ul>	<p>粘り強く哲学的視点に立った「環境」に対する筆者の主張を理解し、今までの学習を生かして持続可能な社会環境の実現に向けた具体的な取り組みについて考え、話し合おうとしている。</p>	<p>【知技】(1) ア、イ、ウ 【思判表】 読むこと (1)ア、カ、キ ⑤読むこと(2)ウ</p>
3 学 期	<p>「である」ことと「する」こと</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</li> <li>・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。</li> <li>・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。</li> <li>・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。</li> </ul>	<p>粘り強く二項対立の論理展開や具体例と筆者の主張との関係をつかみ、今までの学習を生かして「である」価値と「する」価値について自分に引き寄せて考え、現代社会に対する認識を深めようとしている。</p>	<p>【知技】(1) ア、イ、ウ 【思判表】 読むこと (1)ア、エ</p>
	<p>消費されるスポーツ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</li> <li>・論証したり学術的な学習の基礎を</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。</li> <li>・「読むこと」において、人間、社会、</li> </ul>	<p>積極的にスポーツとメディアという社会事象の分析を通じた筆者の主張を読み取り、学習課題に沿ってスポーツについて具体例を挙げながら、自分の考えをまとめようとしている。</p>	<p>【知技】(1) ア、イ、ウ 【思判表】 読むこと (1)ア、カ</p>

	<p>学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。</li> </ul>	<p>自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。</p>		<p>④読むこと(2)ア</p>
日本人の美意識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</li> <li>・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。</li> <li>・「読むこと」において、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。</li> </ul>	<p>粘り強く二項対立の論理展開を資料と結びつけて理解し、学習の見通しをもって日本人の美意識と生活行動の関連性について、自分の考えを深めようとしている。</p>	<p>【知技】(1)ア, イ, ウ 【思判表】読むこと(1)イ, オ ④読むこと(2)ウ</p>
地図の想像力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</li> <li>・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。</li> <li>・「読むこと」において、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。</li> </ul>	<p>進んで近代的思考による科学主義的な地図観に反駁する筆者の立場とその論理展開を理解し、学習課題に沿って身近な地図から描き手の目的や意図とその工夫を読み解き、自分の考えを述べようとしている。</p>	<p>【知技】(1)ア, イ, ウ 【思判表】読むこと(1)イ, オ ④読むこと(2)イ</p>